



保証書添付

40cm羽根フルリモコンフロア一扇風機

GF-F424FR

取扱説明書

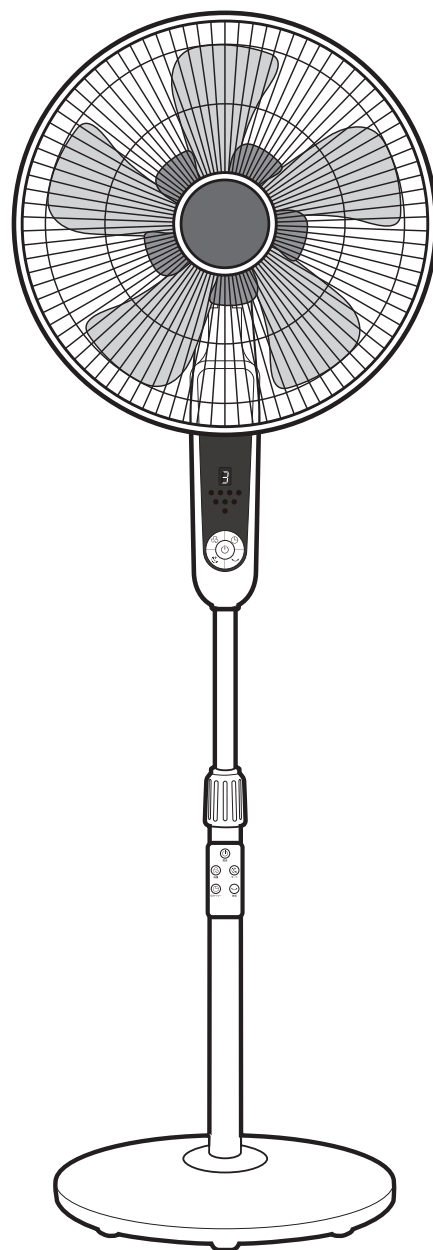
このたびは、フロア一扇風機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。思わぬ事故になります。

も く じ

安全上のご注意	1~3
各部の名称	4~5
組み立てかた	6~7
使いかた	8~9
お手入れと保管	10~11
仕様	11
長期使用製品についてのご注意	12
アフターサービスについて	12
保証書	裏表紙



●この製品は海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



警告



交流100V以外での使用やコンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしない

禁止

●延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセント部が異常発熱して、発火・火災の原因になります。



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない

分解禁止

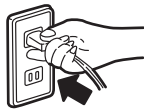
●感電や発火したり、異常動作してけがの原因になります。
※故障と思われるときは、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

指示に従う

●感電や発熱による火災の原因になります。



傷んだ電源コードや電源プラグは使用しない

禁止

コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

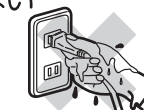
●感電・ショート・発火の原因になります。



お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜くこと
ぬれた手で抜き差ししない

ぬれ手禁止

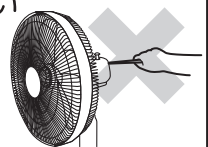
●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。



開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない

禁止

●感電や異常動作してけがをする原因になります。



包装用ポリ袋はお子さまの手の届かない場所に保管する

指示に従う

●誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。



ガードの中や可動部、すき間などに指や棒などを入れない

禁止

●重大なけがをする原因になります。特にお子さまには注意してください。

警告



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- 故障・感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

羽根・ガードを付けずにモーターを運転しない

- 故障やけがの原因になります。



禁止

組み立てる前に電源プラグをコンセントに差し込まない

- けが・故障の原因になります。



禁止

電源プラグをなめさせない

- お子さまが誤ってなめないように注意してください。感電・けがの原因になります。



禁止

ガードや本体に布などをかけたり、かぶせてふさぐなどして使用しない

- モーターの過熱や故障の原因になります。



禁止

運転中にガードを持って風向きをかえない

- ガードを持って強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根やガードの変形・破損・けがの原因になります。



禁止

電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない

- また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。

※結束バンドは必ず外す。



禁止

電源コードの上にベースを載せたり、挟み込まない

- 電源コードが破損し、ショート・感電・火災の原因になります。



指示に従う

定期的に電源プラグのほこりを取る電源プラグにピンやゴミを付着させない

- 刃や刃の取り付け面にピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



指示に従う

本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- 火災・感電・けがの原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



禁止

浴室などの湿気のある場所や、雨や水のかかる場所で使用しない

- ショート・感電・故障の原因になります。



指示に従う

ベース・支柱・本体・ガード・羽根を組み立てるときは確実に取り付ける

- 運転中に部品が外れたり、落下するなどして破損・けがの原因になります。



禁止

お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない

幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

- 感電・けがの原因になります。

注意



禁止

次の場所で使用しない

- 感電・ショート・火災・爆発・事故・故障の原因になります。
- 火気（コンロ・ストーブ）などの近くや直射日光のあたる所
- 高温（40℃以上）になる所
- 厨房や工場などの油・油煙が発生する所
- ほこりや金属粉の多い所
- 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性の物がある所

⚠ 注意

 <p>市販の保護ネットを取り付けるときはたるみがないようにする</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市販の保護ネットはたるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損・けがの原因になります。 <p>指示に従う</p>	 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やショートして発火することがあります。 ※必ず電源プラグを持って引き抜いてください。 <p>禁止</p>
 <p>外出するときなど使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。 <p>プラグを抜く</p>	 <p>本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●羽根やガードが外れたり、落下によりけがをする原因になります。 <p>指示に従う</p>
 <p>本製品は一般家庭用です 絶対に業務用に使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本製品に無理な負担がかかり、火災・事故・故障の原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>運転停止直後はモーター軸付近が熱くなっていることがありますのでお手入れをするときは注意する</p> <p>指示に従う</p>
 <p>移動するときは本体を引きずらない 電源コードを持って本体を引っ張らない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●床が傷付いたり、故障・事故の原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●変質・破損などにより、けが・事故の原因になります。 <p>禁止</p>
 <p>運転中に本体を移動させない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●特に首振り運転中に移動すると、故障やけがの原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>ガードに頭髮などを近づけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●頭髮などが巻き込まれ、けがをする原因になります。 <p>禁止</p>
 <p>風を長時間、身体にあてない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●健康を害することがあります。特にお子さまやお年寄り、ご病気の方にはご注意ください。脱水症状を引き起こす原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>手でガードを押さえて左右首振り運転を停止させない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障の原因になります。 <p>禁止</p>
 <p>本体に強い衝撃を与えない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障・破損・感電の原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>本製品は屋内専用です 絶対に屋外で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●屋内での使用に基づき設計されています。屋外で使用すると、故障・漏電・発火の原因になります。 <p>禁止</p>
 <p>カーテンなどの障害物の近くや不安定な場所で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ガードの中にカーテンなどが吸い込まれ、羽根やガードの変形・破損・けがの原因になります。 ●不安定な場所に置くと、転倒や落下するなどして故障・けがの原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきんなどは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。 ※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。 <p>禁止</p>

事故防止のため、必ずお守りください

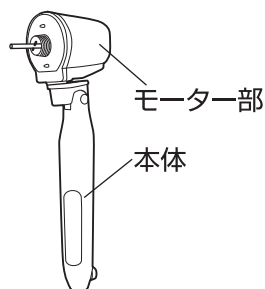
運転中は羽根が高速で回転しています。お子さまが誤って指などを入れないように、保護者の方が注意してください。

- ガードを外しての運転は大変危険です。絶対におこなわないでください。
- 市販のガード保護ネットを使用するときは、たるみがない物を使用してください。たるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根破損・故障・事故の原因になります。

各部の名称

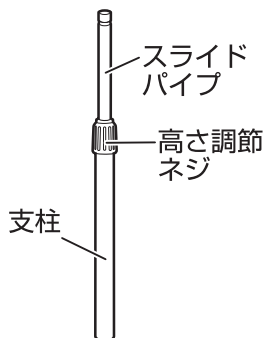
本体

本文中に出てくる本体とは下図の部分を示します。



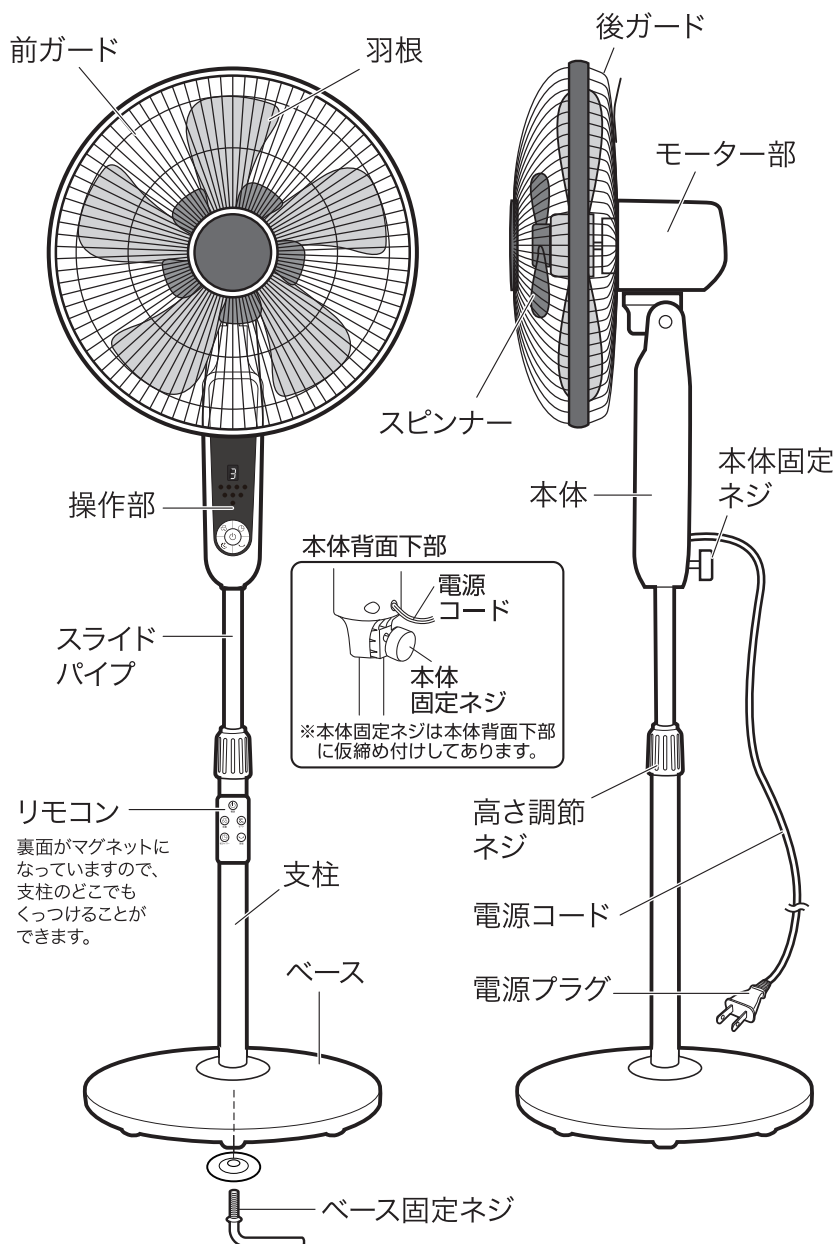
支柱

本文中に出てくる支柱とは下図の部分を示します。



ご使用上の注意

※スライドパイプを全て支柱の中に押し込まないでください。スライドパイプが取り出せなくなることがあります。



組み立てかた

警告



指示に従う

ベース・支柱・本体・ガード・羽根を組み立てるときは確実に取り付ける

- 運転中に部品が外れたり、落下するなどして破損・けがの原因になります。



禁止

羽根・ガードを付けずにモーターを運転しない

- 故障やけがをする原因になります。

〔ベース・支柱・本体の連結〕

1 ベースに支柱を差し込む

平らな安定した場所にベースを置き、支柱の下部をベース中央の凹部に合わせ、止まるまで差し込みます。

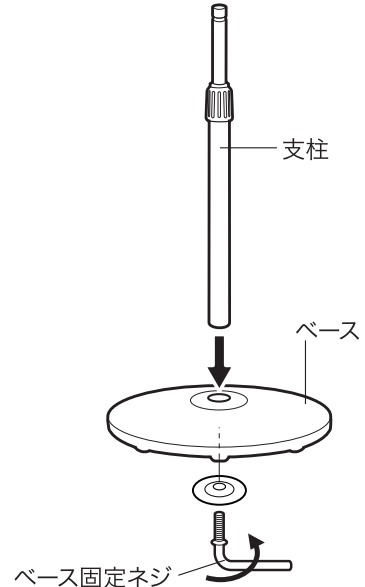
2 ベース固定ネジで固定する

ベースの底面より、ベース固定ネジを右に回してしっかり締め付けてベースと支柱を固定します。

- 支柱を持ってベースを持ち上げ、確実に固定されているか確認します。

お願い

持ち運ぶときにベースが落下して破損やけがをしないよう、必ず付属のベース固定ネジで固定してください。



3 本体を取り付ける

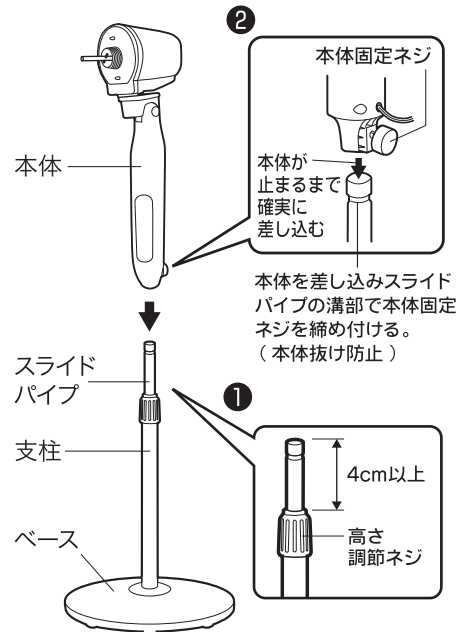
- 1 平らな安定した場所にベースを置き、高さ調節ネジを左に回してゆるめ、スライドパイプを4cm以上引き出して、高さ調節ネジを右に回してしっかり締め付けます。

- 2 本体背面下部に仮締め付けしてある本体固定ネジを左に回してゆるめ、本体が止まるまでスライドパイプに確実に差し込み、本体固定ネジを右に回してしっかり締め付けます。本体固定ネジを締め付けたあと、本体が抜けかないか確認します。

ご使用上の注意

- ※ 本体をスライドパイプに差し込むときは、高さ調節ネジがしっかり締まっているのを確認し、必ず本体をしっかり持って差し込んでください。
- ※ 高さ調節ネジは取り外さないでください。
- ※ 高さ調節ネジ、本体固定ネジはしっかり締め付けてください。締め付けがゆるいと使用中にスライドパイプが下がり指を挟んだり、持ち運ぶときに抜け落ちてけがの原因になります。

- ガード、羽根の取り付け準備をします。



ご注意

- ※ スライドパイプの溝部以外で本体固定ネジを締め付けると、本体が抜ける原因になります。

組み立てかた つづき

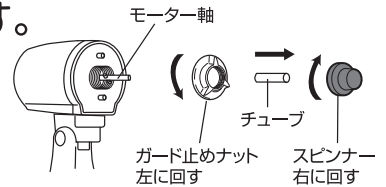
[ガード・羽根の取り付け]

ご 注 意

- 羽根に貼り付けてある「指入れ注意シール」は、はがさないでください。
- ガード止めナットとスピナーはネジ山に注意し、傾きのないようにしっかり締め付けてください。
- ガード・羽根の取り付け、取り外しのときはモーター軸や回り止めピンなどでけがをしないように十分注意しておこなってください。

1 ガード止めナット、チューブ、スピナーを外す。

- ガード止めナット、チューブ、スピナーを外します。
- ※チューブは保管のときに必要ですので捨てないでください。

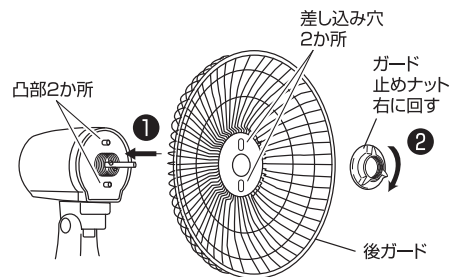


2 後ガードの取り付け

- ①後ガードの差し込み穴2か所をモーター部全面の凸部2か所に向きを合わせて差し込みます。
- ②「ガード止めナット」を右に回して確実に締め付けます。

— ご使用上の注意 —

※ガード止めナットは確実にしっかり締め付けてください。ガードが外れてけがをする原因になります。



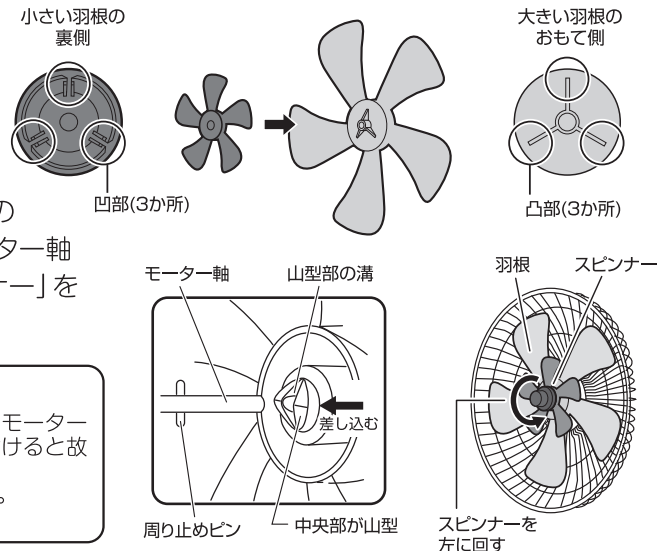
3 羽根の取り付け

- ①大・小の羽根を組み合わせます。
 - ・大きい羽根のおもて側の凸部3か所に小さい羽根の裏側の凹部を差し込みます。
- ②モーター軸の「周り止めピン」と羽根裏側の「山型部の溝」がかみ合うまで羽根をモーター軸に差し込み、羽根を押さえながら「スピナー」を左に回して確実に締め付けます。

— ご使用上の注意 —

※羽根には取付ける向きがあります。右図を参照して羽根中央が山型になっている方をモーター軸に向けて差し込んでください。逆向きに取り付けると故障などの原因になります。

※スピナーは確実にしっかり締め付けてください。羽根が外れてけがをする原因になります。



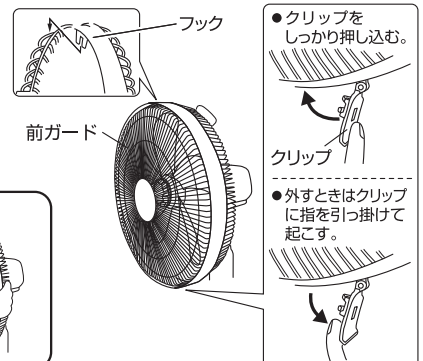
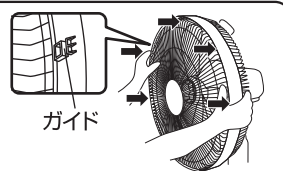
4 前ガードの取り付け

- 前ガードの「フック」を後ガードの上部に合わせて掛け、前ガードを押さえ、全周を後ガードに確実にはめ込み、「クリップ」で右図のように確実に固定します。

— ご使用上の注意 —

※前ガード外周内側のガイドを後ガードに確実にはめ込んでください。

ガードが外れてけがをする原因になります。



使いかた

警告



禁止

ガードの中や可動部、すき間などに指や棒などを入れない

- 重大なけがをする原因になります。特にお子さまには注意してください。

■コンセントに電源プラグを差し込みます。

※本体は必ず安定した場所に設置してお使いください。

■電源（入／切）ボタン



押すたびに電源の入／切が切り替わります。

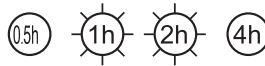
- 電源プラグをコンセントに差し込むと電子音がします。電源ボタンを押すと運転を開始します。※初期状態では風量2で運転を開始します。

■切タイマーボタン



- 運転中に押すと0.5～7.5時間後に電源が切れる設定ができます。
- 押すたびにタイマー表示ランプが点灯して、時間設定ができます。※点灯しているタイマー表示ランプの合計が設定時間を表します。

【例】1と2が点灯している場合は3時間



- 設定時間になると表示ランプが消灯し、自動的に運転を停止します。※風量は、タイマー設定前に使用していた風量が反映されます。

■風量ボタン



- 押すたびに風量表示が切り替わり、風量設定ができます。※風量は、3段階に設定できます。



■運転モードボタン

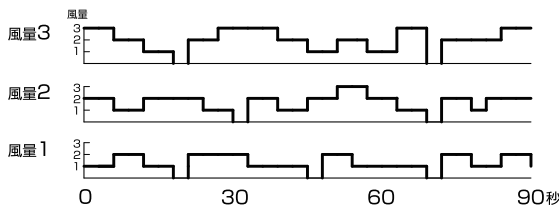


- 運転中に押すと下図のように運転モードが切り替わります。



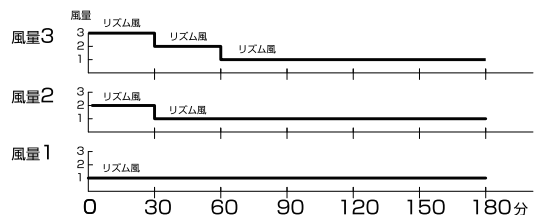
①リズム風モード

- 設定した風量でリズムカルに風量が変化します。
 - ・3: 風量が3/2/1/切で下図のパターンで変化します。
 - ・2: 風量が3/2/1/切で下図のパターンで変化します。
 - ・1: 風量が2/1/切で下図のパターンで変化します。



②おやすみモード

- 設定した風量のリズム風と同じ動きをしながら30分間運転し、その後30分ごとに風量を減少させ、最後は風量1で運転します。



使いかた つづき

■首振ボタン



- 運転中に押すと左右に首を振ります。
- もう一度押すと首振りが停止します。

自動オフタイマーについて

この扇風機は切り忘れを防止するため、運転開始から24時間経過すると、自動的に運転を停止します。続けて運転したい場合は、再度電源ボタンを押してください。
※切タイマー設定時には、切タイマー時間が優先されます

消音機能 ※リモコンで消音の設定はできません。

設定 運転中に本体のタイマーボタンを5秒間長押しし、ブザー音が鳴ると操作音を消すことができます。

解除 消音で運転中に本体のタイマーボタンを5秒間長押しし、ブザー音が鳴ると消音設定が解除されます。

運転中にしばらく操作をしないと、本体操作部の表示が消えますが、異常ではありません。また、運転中に本体の電源ボタンを5秒間長押しすると、表示が消えます。本体操作部のボタンを押すと、再表示します。

■風向きを上下にかえる

- 運転を停止して羽根が完全に止まってから本体を支えて、モーター部を持って上下に動かします。
(調整範囲:28度)

⚠警告



運転中にガードを持って風向きをかえない

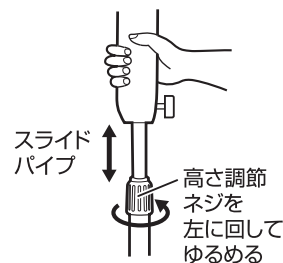
- ガードを持って強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根やガードの変形・破損・けがの原因になります。

■高さを調節する

- 高さを調節する場合は本体をしっかり持って高さ調節ネジを左に回してゆるめ、スライドパイプを上下させて調節します。調節後は高さ調節ネジを右に回してしっかり締め付けてください。高さ調節ネジをしっかり締め付けないと本体がぐらつく原因になります。

—ご使用上の注意—

- ※高さ調節ネジは取り外さないでください。
- ※高さ調節する場合は、必ず本体を持って調節してください。スライドパイプを持って高さ調節すると指などを挟み、けがをする原因になります。



■長時間使用しないときは事故防止のため電源プラグをコンセントから抜く

「切」ボタンを押し、運転を停止してから電源プラグをコンセントから抜きます。

⚠注意



プラグを抜く

- 外出するときなど使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
- 絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。

お手入れと保管

警告



ぬれ手禁止

お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜くこと

ぬれた手で抜き差ししない

●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

●故障・感電・ショート・火災の原因になります。

注意



禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきんなどは使用しない

●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。

※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。



禁止

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない

●変質・破損などにより、けが・事故の原因になります。

ご注意

- 羽根に貼り付けてある「指入れ注意シール」は、はがさないでください。
- お手入れのときはモーター軸や回り止めピンなどでけがをしないように、十分注意しておこなってください。
- スピナー・ガード止めナット・樹脂ナットはネジ山に注意し、かたむきのないようしっかり締め付けてください。

●羽根・ガード・モーター部にほこりが多量に付着すると異常音・振動・モーターの過熱の原因になりますので、こまめにガード・羽根を取り外し、お手入れをしてください。

●ガードは正面に向けて取り外します。

※無理に正面に向けず、首振り運転をして正面に向けてください。

(上下の向きはモーター部を持って正面に向ける)

〔各部の取り外しかた〕

●ガード・羽根は6ページの「ガード・羽根の取り付け」の逆の順序で取り外してください。

●本体・支柱・ベースは5ページの「ベース・支柱・本体の連結」の逆の順序で取り外してください。

①本体をスライドパイプから外す。 ②支柱をベースから外す。

〔お手入れ〕

■ベース・支柱・本体

●水に浸した柔らかいふきをよくしぼって汚れをふき取ります。

●落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきで洗剤が残らないようにふき取ります。

※お手入れのあとはベース・支柱・本体をしっかり連結してください。

■羽根・前ガード・後ガード・モーター部

●掃除機のソフトブラシなどを使いほこりなどを吸い取り、水に浸した柔らかいふきをよくしぼって汚れをふき取ります。

●落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきで洗剤が残らないようにふき取ります。

※お手入れのあとは後ガード、羽根、前ガードの順にしっかりと取り付けてください。

お手入れと保管 つづき

〔保 管〕

- 保管の前は、必ずお手入れをしてください。
- モーター軸の汚れを取ってミシン油をうすく塗り、チューブを取り付けます。(さびの防止)
- お手入れしたあとよく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。(湿ったまま保管するとカビの発生や異臭・故障の原因になります)

お願い

ベース固定ナット・高さ調節ネジ・本体固定ネジ・ガード止めナット・スピナーは組み立てや高さ調節に必要です。
紛失しないよう大切に保管してください。

仕 様

電 源	AC 100V (50/60Hz)
消 費 電 力	風量強 50/55W
製 品 寸 法(約)	幅455×奥行400×高さ1180~1380mm
製 品 質 量(約)	6.1kg
コ ー ド 長(約)	1.6m
風 速(約)	風量強 324m/min
風 量(約)	風量強 57m ³ /min

※製品の仕様や外観などは改善などのため予告なく変更する場合があります。

長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の製品は、熱、湿気、ほこりなどの影響により、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。

ご使用中につきのような症状がみられる場合は、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または本書記載の「株式会社おおたけ」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする。(摩擦音・接触音・打音などがしたり羽根がブレて振動しているなどの状況)
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または本書に記載の「株式会社おおたけ」にご相談ください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC 100V
	周 波 数	50/60 Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組み立て及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	ス イ ッ チ 操 作 回 数	550回/年
	首振運転の割合	100%

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「株式会社おおたけ」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容及び期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

- この製品は保証書がついております。お買い上げ時に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年です。保証期間中の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理(有料)についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- サービスパーツについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

株式会社おおたけ ホームページ

<http://ohtake-since1978.jp/>



40cm羽根フルリモコンフロアー扇風機保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

< 無料修理規定 >

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参いただき、お申しつけください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社おおたけにご相談ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または株式会社おおたけにご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社おおたけへご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数などによる故障及び損傷)
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ)本書のご提示のない場合
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内において有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者は(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または株式会社おおたけにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期限については取扱説明書をご覧ください。

品番	GF-F424FR		
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前 ご住所 電話		様
販売店	販売店名 ご住所 電話		印

株式会社 おおたけ

おおたけコールセンター

TEL 024-983-5881

〒963-0112 福島県郡山市安積町成田字三渡7-1

受付：午前9時～午後0時・午後1時～午後5時(土日曜日、祝祭日、年末年始、お盆を除きます。)

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.